



# 虹

2023年 4月19日(水)

横浜市立並木中学校

第3学年進路通信 第1号

発行者：

## 【生徒の皆さんへ】 1年間よろしくお願ひします！

進級おめでとうござひます。今年度も進路を担当することになりました、進路指導主任の  
( )です。皆さんとは1年次から保健体育の授業で一緒に学習をして  
きました。皆さんの進路に関することも担当します。どうぞよろしくお願ひします。

さて、昨年度の2月に行った進路説明会で、次のような話をしたことを覚えていますか？

### ①自分自身の興味・適性を考える。

「自分が好きなもの・得意なこと・できることは何か、その中で社会の役に立つことは何か」  
などぜひ考えてみてください。

### ②家庭内で話をたくさんする。

保護者の方に自分の考えをしっかりと話すことが大切です。

### ③進路先の状況を知る努力をする。(学校見学や体験入学)

「自分で進路を決めるための情報をどれだけ適切に得ることができたか」ということは入学後  
の3年間、もしくはもっと先の生活に大きな影響を与えます。ぜひ積極的に学校見学や説明会  
への参加をしましょう。

### ④普通の学校生活に意欲的に取り組む。

時間や決まりを守り、仲間と協力して集団生活を送ること、人から何かを教わったり、自分で  
考えて行動したりすることは、進学してからも、将来就職してからも、とても大切なことです。

新しい学習指導要領になって4年目に入ります。新しい学習指導要領では、「主体的な学び」  
が大きなキーワードです。主体的な学びを行うためには、まず自分自身の状況を把握し、必要  
な学習を、「いつ・なにを・どのように」取り組むかを計画することが大切です。このように自  
分の学習を計画立てて行い、自己管理能力の向上を目指していきたいですね。(フォーサイト手  
帳をうまく活用していきましょう。)このように自己を管理する力が身につけていると、進路選  
択・決定に向けて動く時期に落ち着いて取り組めるようになると思います。少しずつ準備を進  
めていきましょう。

また、今「自分にできること」を前向きに考えていくことも大切です。「できること」を一つ  
ひとつ丁寧に取り組んでください。

では、今どんなことができるのか、具体例をあげます。

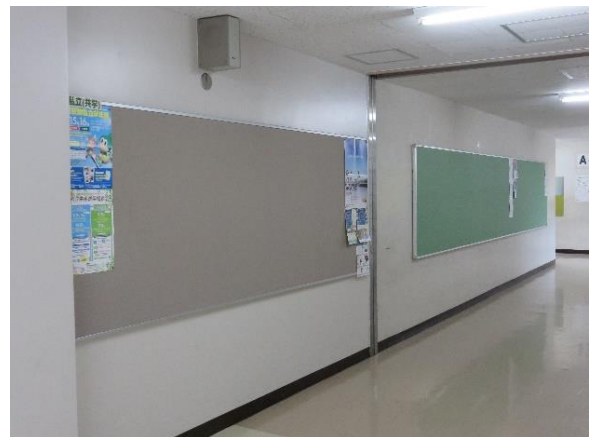
### ①自分自身の興味・適性を考える。②家庭内で話をたくさんする。

家庭でできることとして、「自分自身のこと」をじっくり考えることがあります。具体的な方法を紹介します。厚生労働省が提供している「職業情報提供サイト job tag（日本版O-Net）」というサイトがあります。「職業情報提供サイト」で検索すると出てきます。スマートフォンなどの端末からもアクセスできます。このサイトでは様々な職業について検索でき、紹介動画や、その職業の特徴、就職するにはどんな進路を選べばよいかなど紹介されています。自分の得意なことや、苦手なことを選ぶとおすすめの職業を検索することもできます。

### ③進路先の状況を知る努力をする。

進学先の状況について情報を集めてみましょう。希望する学校のホームページや神奈川県教育委員会のホームページ（「神奈川県高校入試」や「神奈川県高校」と検索）で見てみるのもよいと思います。

5月下旬から6月頃に第1回進路志望調査を行い、そのあと進路面談をする予定です。それまでに自分の希望がある程度言えるようになってくるとよいです。



説明会や学校案内ポスターを学習センターに向かう廊下に掲示中です！

### ④生活に意欲的に取り組む（計画的に学習に取り組む）

学校で仲間と協力して集団生活が送れるよう、自分の身の周りの人との関わりを大切に生活してください。また、ご家庭で時間や決まりを守り、自分にできることに取り組んでみましょう。

また、学習面では2年生までに学習した内容を復習するとよいでしょう。進学を考える人は、受験（公立高校では受検といいます）をすることになります。多くの人は学力検査があり、範囲は中学校で学習する内容全てです。範囲が広いので、受験（検）前にあわててやっても、「時すでに遅し」ということになりかねません。一年間計画的に復習をしていくことが必要です。

なお、先週の学校説明会や進路説明会でも紹介をしましたが、進路に関わる情報は、並木中学校のホームページからもリンクしています。活用してください。

## 【保護者の皆さまへ】

今年度は進路に関わる様々な動きがあり、ご不安なこともあるかと思います。必要なことや不明なことがございましたらお気軽に学年職員や進路担当（045-783-5805）までご連絡ください。

また、進路に関わる重要な提出物や締切のあるものも多数出てきます。お子さまが持ち帰ったプリント等は必ずご確認くださいますようお願いいたします。

奨学金の案内が届いています。

詳細については並木中学校小川までお問い合わせください。

### ①交通遺児育英会奨学金制度

ホームページ (<https://www.kotsuiji.com>) からもお覧になれます。

\*\*\*\*\* 交通遺児育英会奨学金制度の概要 \*\*\*\*\*

1. 保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭のお子様を対象
2. 高校生以上の生徒・学生に貸与
3. 奨学金は無利息
4. 奨学金 月額2万円～4万円（一部給付あり）
5. 入学一時金 20万円～60万円（1年次1回限り・全額貸与）
6. 返還は最長20年
7. 入学前の予約申請制度あり（是非ご利用下さい）
8. 「海外語学研修」「奨学生の集い」などの制度あり（本会が費用負担）

\*\*\*\*\*

### ②似鳥国際奨学財団

**公益財団法人 似鳥国際奨学財団**

2023年度下期 **中学生募集要項**



<b>奨学金の目的</b>	似鳥国際奨学財団は、人のため・世のために役に立ちたいと、夢に向かってチャレンジし、学業に励む人を応援します。 「学力優秀」と「志操堅実」の両方を兼ね備えながらも、経済的に困窮している方を支援してまいります。
<b>奨学金概要</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 支給金額：月額3万円（給付型）</li><li>② 支給期間：2023年10月～2024年9月（支給期間中に卒業する人は、卒業月まで）</li><li>③ 支給方法：お振込み ※支給開始は、2023年11月（10月分は、11月にまとめて支給）</li><li>④ 採用人数：最大150名（上期・下期合わせて）</li><li>⑤ 募集期間：2023年2月20日（月）～2023年5月15日（月）</li></ul>
<b>応募資格</b>	下記の①～③の項目にすべて該当する者とする。（全ての資格は、2023年10月1日時点） <ul style="list-style-type: none"><li>① 国籍：日本国籍を有する人 ＜外国籍を有する場合＞在留資格が、「永住者」または「定住者」の人は応募可能</li><li>② 家庭状況：ひとり親家庭（父子家庭・母子家庭など）</li><li>③ 年齢・在籍課程・学年：15歳以下で、日本国内の中学校の1年～3年に在籍予定の者</li></ul>

③あしなが育英会 最終ページに「あしなが育英会」のお知らせを掲載しています。



### 1. 事業の目的

あしなが育英会は、保護者（父または母など）が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または著しい障がいを負っている家庭の子どもたちに奨学金を交付して、進学援助を行うと共に教育指導と心のケアを行い、もって「暖かい心」「広い視野」「行動力」「国際性」を兼ね備え人類社会に貢献する人材を育成することを目的としています。

### 2. 奨学生申請の条件

保護者が病気や災害（道路上の交通事故を除く）、自死（自殺）などで死亡、または1～5級の障がい認定を受けており、経済的な援助を必要している25歳以下の子ども（※）で、次の条件に該当するもの。

(1)高等学校奨学生は、高等学校、高等専門学校（高専）の1～3年生、特別支援学校高等部、3年制の専修学校高等課程（大学受験資格を取得できる）に在学する生徒であること。

(2)大学奨学生は、大学または短期大学に在学する学生であること。

(3)専修学校および各種学校奨学生は、修業年限1年以上の専修学校専門課程または各種学校（無認可校は対象外）、または高等専門学校の4・5年生に在学する生徒であること。

※ 1998年（平成10年）4月2日以降に生まれた方

### 3. 奨学生の種類・月額・募集対象＝2023年度

奨学生の種類		月額	募集対象	募集人数
高等学校奨学生 （高専1～3年生を含む）	一律	30,000円（給付）	予約：中学3年生 在学：高校全学年	予約：650人程度 在学：350人程度
大学奨学生 （短期大学を含む）	一般	40,000円（貸与）	予約：高校3年生 在学：大学・短大全学年	予約：300人程度 在学：250人程度
	特別	50,000円（貸与）		
専修・各種学校奨学生 （高専4,5年生を含む）	一律	40,000円（貸与）	予約：高校3年生 在学：専修・各種全学年	予約：100人程度 在学：50人程度
大学院奨学生	一律	80,000円（貸与）	在学：前・後期1年生	在学：15人程度

※私立高校入学一時金（貸与30万円）・・・高校奨学生予約採用者対象

※私立大学入学一時金（貸与40万円）・・・大学奨学生予約採用者対象

※進学仕度一時金（貸与40万円）・・・進学予定の高校奨学生3年生対象

### 4. 貸与奨学金の返還

貸与奨学金は、送金が終了した6か月後から、年1回・半年に1回・毎月のいずれかの方法で20年以内に無利子で返還していただきます。返還が困難な方の相談も随時受け付けています。

### 5. 奨学金の交付実績

1988年4月以来35年間で5万8千人に累計717億円の奨学金を交付しました。

2022年度は新規に高等学校・高等専門学校生1,414人、大学生882人、専修・各種学校生222人、大学院生32人の計2,550人を奨学生として採用し、年間で約8千人に約57億円の奨学金を交付しました。

（2023年3月7日現在）。